

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 保健体育 科目 体育

教 科： 保健体育 科 目： 体育

保健体育 科目 体育

单位数： 2 单位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：（磯辺・井ノ口・梅原・佐藤有・福家）

使用教科書：（

教科 保健体育 の目標 :

【知識及び技能】安定したボール操作と空間を作り出す動きによって、仲間と連携しひゲームを展開する。

【思考力、判断力、表現力等】自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動を工夫し、考えたことを他者に伝えること。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にします。違いに応じたプレイを大切にする。

科目 体育

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①正確なパスをすることができます。 ②ルールを理解し、ゲームに参加することができます。 ③チームの課題を見つけ、明確にすることができます。	①課題に応じた解決方法を見出し、取り組み方を工夫しながら他者に伝えている。 ②より良いプレイに向け、チームメイトに自己的考えを伝えている。	①自己やチームの目標を見つけ、その達成のために主体的に取り組もうとしている。 ②フェアプレイに努め、周囲の安全に配慮しながら参加しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	【知識及び技能】基本技術を確認する。 【思考力、判断力、表現力等】チームメイトに自己の考えを伝え、より良い学習計画をたてる。 【学びに向かう力、人間性等】単元の目標を理解する。	・オリエンテーション ・グループ作成 ・評価について ・体力テスト ・各種目ルールを確認する。 ・各種目技術を知る。	【知識・技能】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	6
	【知識及び技能】ルールを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】課題を見つける。 【学びに向かう力、人間性等】安全に行う。	・体力テスト ・各種目ルールを確認する。 ・各種目技術を知る。 ・授業計画をたてる。	【知識・技能】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	8
	【知識及び技能】課題に気づく。 【思考力、判断力、表現力等】合理的な運動の取り組み方を考える。 【学びに向かう力、人間性等】周囲の安全に配慮する。	・授業計画を立てる。 ・授業計画通りに授業実施する。 ・選択種目の技術向上に向けた練習を行う。	【知識・技能】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	12
2 学 期	【知識及び技能】役割に応じた練習をする。 【思考力、判断力、表現力等】自己とチームの課題を発見する。 【学びに向かう力、人間性等】合意形成に貢献する。	・授業計画を立てる。 ・授業計画通りに授業実施する。 ・選択種目の技術向上に向けた練習を行う。 ・チームの課題を見つけ、克服のための練習を計画する。 ・他チームとゲームを設定をし、ゲームスキルの習得を目指す。	【知識・技能】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	30
	【知識及び技能】相手によって戦略を考える。 【思考力、判断力、表現力等】チームの課題克服に向けた練習提案をする。 【学びに向かう力、人間性等】互いに助け合い、高め合う。	・授業計画を立てる。 ・授業計画通りに授業実施する。 ・選択種目の技術向上に向けた練習を行う。 ・ゲームを行う中で、安全への配慮を行う。 ・連携した動きを習得する。	【知識・技能】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができます。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	14
合計							70